

## 雪かき応援隊「スノーバスターズ」出動！



▲屋根に積もった雪を降ろす様子

2月9日、湯原地区に宮城県内外からボランティアが集まり「スノーバスターズ」として空き家や高齢者住宅の除排雪作業が行われました。当日は、雪の降る中での作業となりましたが、総勢46名の参加者が5班に分かれ、地元のスタッフと力をあわせ汗を流しながら作業をしていました。作業終了後は、温かい豚汁を参加者全員で囲み、除排雪の大変さを実感しながらも、「来年も参加します！」と意気込んでいました。

## 「スポーツ功労賞」受賞



▲根元邦美さん

2月9日、宮城県庁で平成30年度宮城県スポーツ合同表彰式が行われました。宮城県スポーツ協会表彰において、根元邦美さんが「スポーツ功労賞」を受賞されました。根元さんは七ヶ宿町体育協会の会長を11年間、仙南地域体育協会連絡協議会の副会長を4年間務められ、長きにわたり町内外のスポーツの振興に大きく貢献されました。今回は、その功績が認められ表彰となりました。

## すくすく見守り隊からプレゼント



▲おめでとうございます

2月15日、保健センターですくすく見守り隊の方々から出産したお母さんにプレゼントが贈呈されました。すくすく見守り隊は、子育てで不安なこと相談したいことなどを気軽に話せる場を提供したいと発足し、現在6名で活動しています。当日は3組の方に源流ポッコンの手作り木箱とオムツ替えシートが手渡されました。代表の松川さんは「心を込めて作りました。お母さん達との繋がりを大切にしていきたい」とお祝いの言葉を話されました。

## 七ヶ宿スキー場冬のイベント



▲盛り上がるじゃんけん大会

2月2日、3日の2日間、七ヶ宿スキー場で「2019雪だるま&雪像まつり」が開催されました。今年もスキー場にいられたお客様を笑顔にしたいと、スキー場のスタッフが思いを込めて雪像を制作しました。当日は、抽選会や雪上宝探し、ダンスパーティー&じゃんけん大会やお汁粉の振る舞いなどが行われ、盛り上がりを見せました。遠方から来られるお客様も多く、「毎年楽しみにしています」「来年も来ます」との声が聞かれました。

## スキー場でそりすべり



▲とらきちくと記念撮影

2月6日、七ヶ宿スキー場で関保育所の子ども達が雪遊びをしました。穏やかな天気の中、そり遊びや雪合戦を楽しみました。サプライズで七ヶ宿スキー場のとらきちくんが登場し、子ども達は大喜びでした。手作りのそりは滑りが良く、「すごく速いけど全然怖くないよ」「友達と一緒に滑って楽しい」と何度も挑戦していました。友達と仲良く手を繋いで滑ったり、どこまで距離を伸ばせるか競争したりなど様々な遊び方で冬を満喫していました。

## 新規就農者に認定



▲安藤直樹さん(左)

2月7日、滑津地区の安藤直樹さんが、2月1日付けで認定新規就農者として認められ、小関町長から認定書が交付されました。安藤さんは、宮城県農業大学校を卒業後、昨年まで美里町で研修を行い、今年度から自宅の牛舎で肉用牛繁殖経営を開始しています。「今後は、徐々に草地や牛舎を整備し、頭数を増やしていきたい」と意欲的で、地域農業の新たな担い手として期待されます。